



教科名： **自動車検査**

2023年度

講義

一級自動車工学科

時期： 4年 前期

科目： 自動車検査

時限数： 04時限

<改訂履歴>

改訂年度	改訂事由	発行日/担当	
FY18	メンテナンスのため	12/20	見谷
FY18	担当教員変更の為	3/1	西浦
FY19			
FY20	メンテナンスのため	3/18	小倉
FY21	メンテナンスのため	3/18	中野
FY22	メンテナンスのため	3/31	森田

教頭	課長	学年統括	教科担当	教科担当

一級自動車工学科		2023年度 授業計画				
時期	4年前期	単元	講義	教科名	自動車検査	
科目	自動車検査	教科書等 持参品	法令教材		発行日	2023年3月31日
※ 注1 総時限	04時限		教科担 当		森田秀一	※ 注2 ● ■
※ 注1 授業時間	6.4時間					
一般科目と休講等予期せぬ事態に備えた余剰分を含め、合計時間は3859.2時間（50分ベース）を確保（法定合計時間3670時間（50分ベース））						
1. 指導教員の実務経験 該当 非該当						
自動車整備士として自動車検査の実務経験がある教員により自動車の保安基準について指導する						
2. 教科の目的（この学科の狙い、目的を明確に記入）						
①道路運送車法の保安基準及び細目告示の内容を理解する□						
3. 授業の到達目標（何を理解し何が出来るようになるのか）						
1. 保安基準第1条（用語の定義）～12条（制動装置）を理解し、説明することができる 2. 保安基準第14条（緩衝装置）～29条（窓ガラス）を理解し、説明することができる 3. 保安基準第30条（騒音防止装置）～38条（後部反射器）を理解し説明することができる 4. 保安基準第39条（制動灯）～53条（乗車定員及び最大積載量）を理解し、説明することができる						
4. 学習評価（期末試験での主な試験項目）						
<ul style="list-style-type: none"> ・学科履修試験で評価する。学科履修試験は80分間で実施する。○×、選択肢、虫食い問題により100点満点で評価する。 ・合格点70点以上 80点以上：優 70点以上：良 70点未満：不可 ・不合格の場合、再試験を受験し、70点以上で合格とみなす。再試験合格の場合、得点に関わらず評価は「可」とする。 ・再試験不合格の場合、学校長の権限により再評価を実施し、合格とみなす場合がある 						
5. 準備学習						
・教科書（法令教材）の整備科で習った内容を復習しておくこと						
※注1 総時限の1時限は、80分/1時限を表し、授業時間の1時間は、50分/1時間を表す ※注2 ●⇒実務経験がある教員 ■⇒日産資格保持者						
6. 指導目標						
1. 保安基準第1条（用語の定義）～12条（制動装置）を理解させる 2. 保安基準第14条（緩衝装置）～29条（窓ガラス）を理解させる 3. 保安基準第30条（騒音防止装置）～38条（後部反射器）を理解させる 4. 保安基準第39条（制動灯）～53条（乗車定員及び最大積載量）を理解させる						

